



あゆみこどもえんだより



令和7年 9 月 社会福祉法人あゆみ会 あゆみこども園 大江町大字藤田字大花 402-4

HP アドレス <https://www.ayumi-kodomo.jp> TEL 0237(62)3220

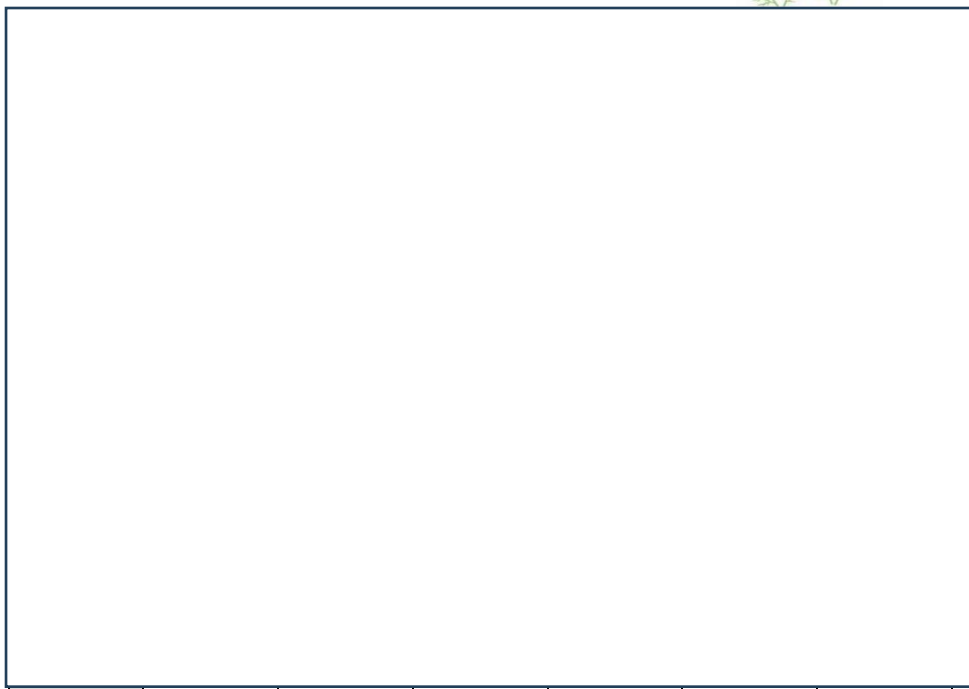
Mail アドレス mail@ayumi-kodomo.jp FAX 0237(62)3260

園長 小関 義人

まだまだ暑い中ですが、歩いていると、バッタやコオロギたちが元気に跳ね回ったり、虫の音が聞こえてきたり、朝晩の涼しさなど、少しずつ季節の移り変わりが感じられます。楽しかったプール遊びも先月で終わりとなりました。暑すぎて、外での活動時間を制限したりしましたが、そのような中でも、水の冷たさや心地よさ、開放感などたっぷり味わうことができました。これからは、外で体をたっぷり動かす活動の時間なども増えてきます。季節を感じられる遊びなど取り入れていきたいと思います。また、今月は保育参観を予定していますので、春からの成長した姿を共有できればと思っていますので、よろしくお願いいたします。

夏の疲れや残暑からくる体調の変化がみられやすくなる時期になりますので、健康管理に注意していきましょう。

9月行事予定



～プール撤収作業

ありがとうございました～

0歳児の保護者の皆さんと保護者会役員さんの協力をいただき、プールの撤収を行いました。作業ありがとうございました

※塗装工事の兼ね合いで、防犯訓練を10月に延期しました。

～親子が一緒に過ごすことで、子どもの心に栄養を！！～

○散歩や適度な運動（体力アップ・親子で一緒に遊ぶ楽しさを味わう）

- ・親子のふれあいに（秋を感じる、会話を楽しむ）
- ・食事がおいしくなる（体を動かすことで、お腹がすく）
- ・就寝が早くなる（ほどよい疲れとお腹いっぱいでの眠りが早くなるかも）
- ・絵本を見る（親子でゆったりした時間を）





～9月1日は、



～

最近、災害が起こる頻度が高くなってきています。自分は大丈夫と過信せず、災害が起きる前に再確認をして、万が一にそなえることが重要になってきます。今のうちに見直しをしましょう。

『防災チェック』

●注意点や必要なものをチェック

災害が起きたとき、やるべきことはなにか、またどんな物が必要になるのかを調べておきましょう。子どもと一緒に自宅周辺を散歩しながら、避難場所までのルートも確認しておくといいですね。

身の周り、家の周りの危険性を確認しましょう。
落下・転倒防止対策を行いましょう。
火災防止対策を行いましょう。
身の安全対策を行いましょう。
家の中の安全チェックを行いましょう。

●非常袋は子ども用品も忘れずに

非常用のアイテムをまとめて用意しておけば、もしものときにすぐに避難できたり、ライフラインがストップしてしまったときの備えにもなります。セットで売られている一般的な非常袋には子ども用のアイテムは入っていないので、おむつなど年齢に合わせて必要なモノを用意しておきましょう

ミルク・哺乳瓶や離乳食・おむつ・おしりふき・子ども用の防災頭巾・子ども用の薬・下着・洋服・おもちゃなど



『赤ちゃんがいる家庭』

●地震に備えたお部屋の見直しを！

赤ちゃんの場合は、ベビーベッド周りを、おすわりしたり、一人遊びができる赤ちゃんなら、日頃遊んでいるリビングなどの空間で、ものが落ちたり倒れてくるものがないかを確認しましょう。

タンスなどは倒れないように固定したり、タンス自体は倒れなくても、タンスの上に乗せている箱が落ちてくることもありますから、別の部屋に移動するなどしましょう。倒れ防止の突っ張り棒もありますが、可能なら壁に固定してしまう方が、安心です。赤ちゃんが過ごす空間にテレビがあることも多いと思いますが、地震でテレビが倒れてくることもあり、要注意です。テレビ画面は不安定ですから、ひもなどを使って、壁に固定するなどしておきましょう。

ものが多くて、安全な空間の確保が難しい場合には、テーブルの下に突っ張り棒のように補強できるものが、ホームセンターなどで売られています。そのようなものを利用するのも一案です。

～ 交通安全について ～



夕暮れが早まってきていますので、早めの点灯をしていただき事故防止に努めましょう。また、最近の交通事故では、チャイルドシートの着用の有無で大きな影響を及ぼした事案もありますので、家が近いから、子どもが嫌がるから…としないのではなく、大切なお子さんの命を守るためにしっかりと着用しましょう。

～ ご協力ありがとうございます ～

先月から屋根と外壁塗替え工事が始まりました。何かとご不便をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

